

『風は南から』

令和5年度 校長室便り
(12月 1日)(第18号)



「自分の夢を貫くこと」とは？

来週2年生は東京方面へ修学旅行に行きます。出発までの準備が旅の醍醐味でもありますので、きつとワクワクしていることでしょう。私は東京への修学旅行で忘れられない生徒がいます。彼は、鹿児島市の市電や市営バスが大好きで、路線は全て記憶していて、小学生の頃は休みにになると運転手の後ろの座席を占領して、1日中市営バスに乗っていたそうです。私は、高校2・3年の担任でした。2年の修学旅行の際は、何よりもあの黄色の「はとバス」の前で写真を撮ることを楽しみにしていました。2期にわたり生徒会長も務めました。周りへの気遣いができ、穏やかで優しい人柄で、周りからとても信頼されていました。

3年の受験の時も東大を受験しましたが、残念ながら不合格で後期で九大の法学部に合格し入学しました。入学した年の夏、学校に相談に来ました。どうも想像していた大学生活とは異なるので、在学しながら再度東大を受験したいというのです。自分の人生なので納得のいくようにしてみたらと助言すると、両輪で勉強して見事合格しました。そして、4年後、交通関係の会社も受験しましたが、不合格になったようで、県庁にりました。そのまま県庁で働くことになるだろうと想像していましたが、最近ご両親に会い、彼の近況を聞いて驚きました。県庁をやめて、熊本県の市電の車掌をしているというのです。早速電話をしてみました。「朝は6時から職場にいますけど、こちらの方がずっと楽しいです。」たくさん遠回りはしましたが、本当に彼らしいなと、話を聞いて嬉しくなりました。

11月17日 若き起業家との対談

11月17日(金)の6限目に起業家の方に来ていたいて、キャリア教育の一環で、1・2年生全員と3年生の希望者が会社経営について学習しました。物理の堀之内先生のご友人で、ふくろうグループ代表の沢田知也さんと堀之内先生との対談という形式で、事前に生徒から出された質問や疑問に沢田さんに答えていただきました。沢田さんは、現在福祉事業を中心にアニメやHP製作など様々な分野に事業を展開されています。

生徒からは、起業する上で必要なものは何か、資金はどのくらい必要なのか、何が大変だったのか、今後どのような分野が伸びていく可能性があるのかなど、いろいろな質問が出されていました。

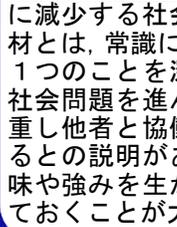
最後に、今の常識にとらわれないで新しいことを考えること、すでに今あるものをかけ合わせて考えること、新しい価値が生まれること、時間は大切で社会に出ると一秒一秒がお金になると考えた方がよい等、助言をいただきました。日本の税金制度や会社経営、進路や生き方について考えるよい機会になったようです。

また、対談より先に、沢田さんの奥様がドイツ人で沢田さんと一緒に来校されたので、5限目の2年1組の英語の授業にゲストティーチャーとして参加していただき、ドイツ語やドイツの文化について教えていただきました。



11月27日 学年朝礼(1年)

11月27日(月)学年朝礼が行われ、1年生の会に参加しました。まず、1年3組速水わかさんが、スピーチをしました。入学して7ヶ月が経ち、今自分は就職に向けて、特に資格取得に取り組んでいること、また来週行われる職業体験やいろいろな学校行事等を通じて、たくさんのことを学びたい旨を話しました。続いて、体育科の上村先生から「未来の人材育成について」講話がありました。2050年の社会は、今よりももっとデジタル化が進み、人間が行う仕事とAIやロボットが行う仕事はつきり分かれてくること、また脱炭素化が進み、労働人口が今の3分に2に減少する社会になる、そこで今後求められる人材とは、常識にとらわれず0から1を生み出せる人、1つのことを深く掘り下げられる人、グローバルな社会問題を進んで解決しようとする人、多様性を尊重し他者と協働して問題解決を図ろうとする人であるとの説明があり、そんな時代に向けて、自分の興味や強みを生かし、どの分野で活躍したいかを考えておくことが大切だと話されました。



11月28日 性教育講演会

徳之島保健所の疾病対策係で医療技師の渋谷謙一氏と、同じく保健技師の永田夏菜氏を講師にお迎えして、「性別を問わず『生理』、『性感染症』について学ぼう」という演題で、性教育講演会を実施しました。事前のアンケートに多くの生徒が回答してくれたことに、二人は大変喜んでおられました。

永田保健師からは、生理、妊娠、相手とのコミュニケーションの取り方について話していただきました。生理は人それぞれで無理をしないこと、思いがけない妊娠を防ぐには、責任を持った自己管理と行動が必要なこと、嫌なことははっきりNOと言えることの大切さを教えていただきました。

渋谷医師からは、感染症の基本的な概要と性感染症、そしてLGBTQについて話していただきました。特に10代後半から20代前半にかけて、性感染症が急激に増えていることから、正しい知識を持つことの大切さについて教えていただきました。

本日の講演を通して、命の尊さや自分や相手を尊重する気持ち、一人ひとりが大事な存在であることを再認識できたのではないのでしょうか。



絵本の読み聞かせ(下平川小)

11月28日(火)図書委員による下平川小学校の絵本の読み聞かせに同行しました。今回は、2年生6名が参加しました。1・2年生の教室へ向かうと、床に体育座りをして待っていてくれました。2冊ずつ読み、終わると元気な声でお礼の挨拶があり、高校生が元気をもらった様子でした。

